

SBIG & KOKUSAI KOHKI

ST-10XMe

3×メガピクセル+Dual CCD ハイエンド 冷却カメラ

遂にここまでやって来た『CCD能力』

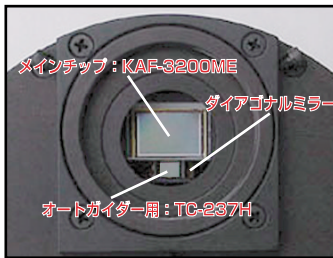
3×メガピクセル冷却CCDカメラ
最新Blue Enhanced CCDチップ搭載
一段空冷ペルチェ&水冷システム搭載
次世代USBインターフェース対応
Dual CCD技術で撮像+ガイディング

右図はSTシリーズのCCDチップの受像部の比較図です。従来のハイエンド機 (ST8X(M)E) との比較では受光面積こそ同等ですが、画素数は2倍以上、画像解像度面では実に1.4割ものスペックを誇ります。この素子は総数320万画素の3×メガチップであり、フルフレーム時で2184×1472画素角となります。これほどの素子が一画素6.8μ角という驚異的な微粒子で形成されております。これだけの微粒子/高解像度画素を持つST10XEが「XME」へ進化し、感度面でもほぼ全域でST8X(M)Eを上回っております。つまり、「ST8X(M)E」よりも微粒子でありながら高感度であるという夢のようなスペックを実現しました。これは驚くべき事実です。この点からもST-10XMEの凄さがわかりますね。ST-10XMEをもってすれば、今まで困難とされてきたフルカラー撮影が思いのまま。大好評STXEと同等のハードウェアでありながら、メインチップであるコダック社製『KAF-3200ME』 CCD素子が素晴らしい画像をサポートします。プリントキャパシティはA2サイズ程度までなら十分対応可能。「ST-10XME」は、名実共に最強を誇る米国SBIG社が生み出したハイエンド冷却CCDカメラです。

→ 右の写真はST10XMEの受光部の様子。『KAF-3200ME』+『TC-237H』のデュアルCCD搭載により撮像しながらガイディングが可能となります。

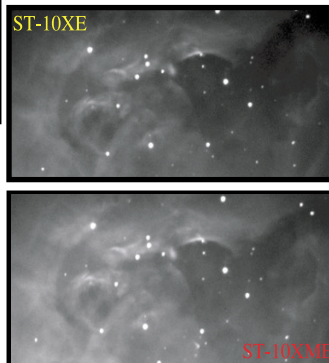
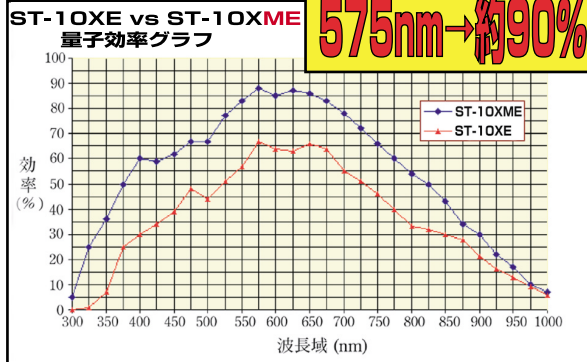
最強かつ完璧なシステム

ペルチェ冷却システムには、「最新型1段空冷」をベースに、別売で「水冷装置」をセット可能です。撮影時期、場所に併せて必要な分のみ冷却装置をセレクトでき、状況に準じたオペレートが可能です。最大冷却能力は、何と-40℃を実現します。これでダークフレーム対策は万全です。



CHECK!! → →

量子効率大幅アップ!!



← 最光部の違いは言うまでもなく、周辺部極部でものこれだけの違い。『ME』の能力を是非ご体感下さい!

継承される豊富なアクセサリ

ST10XMEなら、従来よりご使用頂いているST7シリーズ用パーツがそのままご利用可能。電動カラーフィルターホイール CFW-9を初め、各種測光用フィルター、オートガイダー接続、各種カメラレンズアダプター、同焦点アイピース、更には補償光学アダプタのAO-8等々がこれに該当します。AO-8とは、大気のシンチレーション(揺らぎ)を補正するもので、アクティブモーションミラーが揺らぎによる解像度の低下を抑制します。これらのオプションに対応するのもST-10XMEの特典です。

ハイスペックを引き出せ!

Imaging CCD特性(KAF-3200ME)

最大電子飽和容量 77,000e-/画素
ダークノイズ 0.9e-/画素/秒 at 0℃
アンチブルーミングゲート なし
シャッター方式 電子+機械式
露光速度 0.11~3600秒(0.01秒刻)
A/Dコンバータ 16Bit, 1.5e-/ADU
読み出しノイズ 11e-RMS
ビニングモード 1×1, 2×2, 3×3
サンプリング速度 27KHz
データ転送 (USB) 約8.7秒 (高解像度)
約2.3秒 (中解像度)
約1.0秒 (低解像度)

画像ファイルサイズ(一枚) 最大6.4MB~500KB

システム特性

冷却能力 -45℃(1段ペルチェ+水冷), 0.1℃単位
電源電圧 DC5V 1.5A + DC12V 0.5A
パソコンIF(標準) USBインターフェース(Ver1.1)
動作環境 PC (MS*1) -DOS, Windows95/98
/NT/Me/2000/XP

*1……『chev』コマンドにて言語の切替え操作が必要。

大きさ(重量) φ125mm, 75mmH (1Kg)
バックフォーカス 23.368mm (0.92in)
望遠鏡取付け規格 42mmTネジ, 31.7mm, 2インチスリッパ



米国SBIG社製品正規日本総代理店

冷却CCDカメラ部門

株式会社マゼランSBIG ジャパン

〒615-8215 京都市西京区上桂大野町7-7

TEL(075)394-2625 FAX(075)394-2612

E-mail:sales@sbig-japan.com